



2020年9月10日

株式会社 リクルート ライフスタイル

## 「薄毛に関する意識調査2020」結果発表

「薄毛である」と回答した割合は男性が女性に比べ高く26.7%  
「職場の異性」の目線が気になる男性の割合は、5年で21.8%から31.7%に

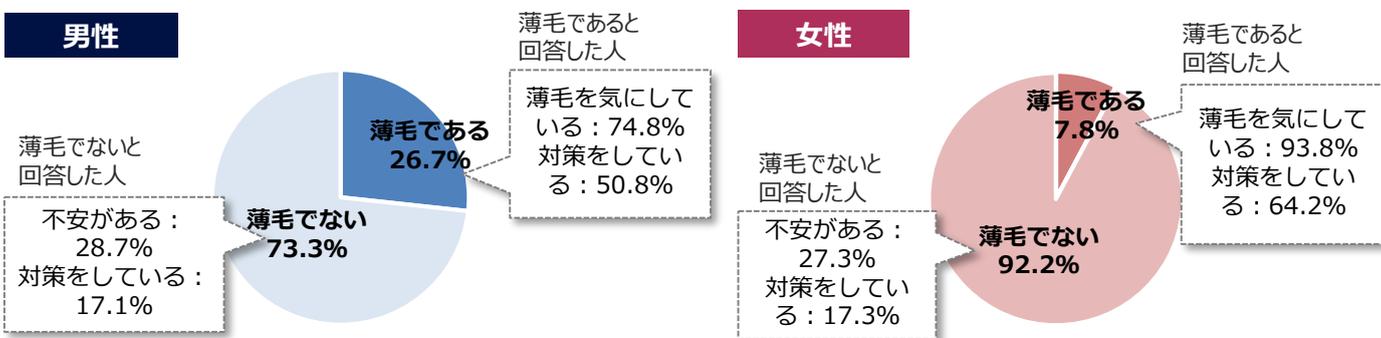
株式会社リクルートライフスタイル（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：浅野 健）の美容に関する調査研究機関である「ホットペッパービューティーアカデミー」は、20～69歳の男女を対象に「薄毛に関する意識調査2020」を実施しましたので、以下の通り結果を発表いたします。

### 「薄毛に関する意識調査2020」結果

「ホットペッパービューティーアカデミー」は、半年ごとに実施している美容サロンの利用実態調査「美容センス」をはじめ、世代別の消費価値意識など美容に関するさまざまな調査・分析、そこから見えた消費者の動向やトレンドの兆しを発信しています。薄毛に関しては、男女ともに美容サロンでの「薄毛対策」への関心が高まっていることから、2016年より調査しています。

#### ◆現在「薄毛である」と回答した人の割合は、男性は3割弱、女性は1割弱

現在「薄毛である」と回答した人の割合は男性で高いが、薄毛を気にする割合は女性が高い。また、現在薄毛でなくても男女ともに約3割が将来薄毛の不安を感じており、2割弱はすでに対策を始めている。  
Q. ご自身の【薄毛】について、現在当てはまるものをお答えください。（スクリーニング調査、n=男性:25,004、女性:24,996、単一回答）



#### 【以下「薄毛である」と回答した人】

##### ◆薄毛が気になりだした年齢

平均では男性が女性よりやや早く、38.1歳。ただし、薄毛対策への意識は女性が男性よりも高く、年齢にかかわらず薄毛対策を続けたい比率は67.5%。

Q. 薄毛に関して、あなたは、何歳くらいから気になり始めましたか。（実数回答 n=男性：1,512／女性：551）

男性 (平均)			女性 (平均)		
2020年	n=1,512	38.1歳	2020年	n=551	41.9歳
2019年	n=1,446	38.2歳	2019年	n=617	41.4歳
2018年	n=1,483	36.3歳	2018年	n=580	37.7歳
2017年	n=1,549	36.8歳	2017年	n=514	39.9歳
2016年	n=1,606	38.3歳	2016年	n=548	41.4歳

Q. 薄毛に関して、何歳まで対策をしますか？

（単一回答、現在薄毛を気にしている・かつ対策をしている人 n=男性：956／女性：381）

年齢にかかわらず対策を続けますか？  
はい：41.9% いいえ：58.1%

年齢にかかわらず対策を続けますか？  
はい：67.5% いいえ：32.5%

【本件に関するお問い合わせ先】  
<https://www.recruit-lifestyle.co.jp/support/press>

### ◆薄毛について誰の目が気になるか

他人の目線で気になるのは、男性は「異性」の目線、女性は「同性」の目線。男性の割合はすべての項目が2016年と比較して上がっている。

Q.薄毛について、あなたは誰の目が気になりますか。(複数回答)

男性		-上位5項目-				
		2020	2019	2018	2017	2016
n=		1,512	1,446	1,483	1,549	1,606
1	他人の目すべて	41.1%	42.0%	42.5%	38.5%	40.8%
2	職場の異性	31.7%	31.0%	29.3%	29.1%	21.8%
3	異性の友人	25.9%	23.9%	24.1%	24.0%	18.8%
4	職場の同性	23.2%	25.1%	22.8%	22.1%	19.2%
5	同性の友人	19.0%	18.0%	18.5%	17.7%	13.2%

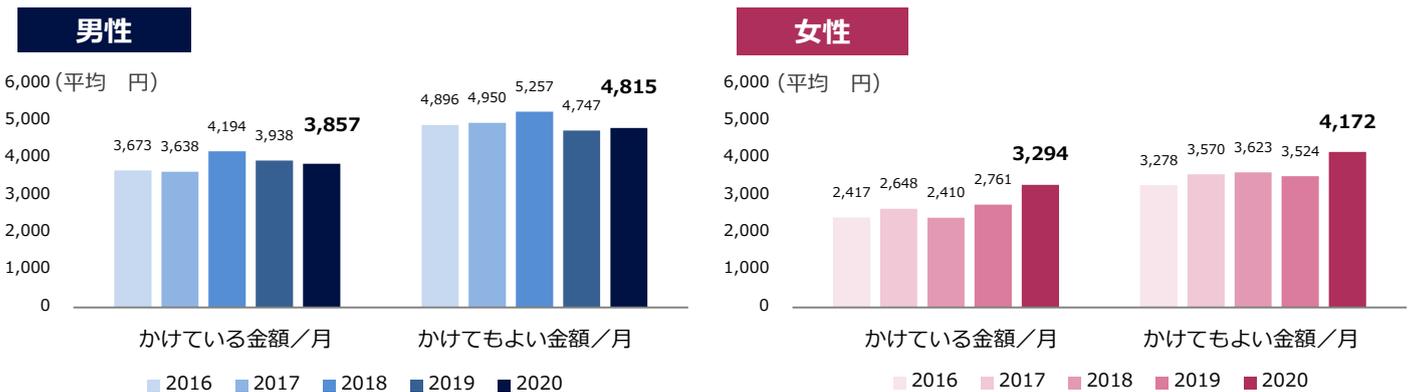
女性		-上位5項目-				
		2020	2019	2018	2017	2016
n=		551	617	580	514	548
1	他人の目すべて	61.4%	58.8%	54.0%	58.2%	60.8%
2	同性の友人	30.8%	30.8%	30.7%	27.9%	26.1%
3	職場の同性	18.3%	19.9%	17.7%	18.2%	15.4%
4	職場の異性	14.2%	13.5%	13.1%	12.7%	10.9%
5	配偶者	13.6%	13.8%	15.4%	15.4%	16.6%

### ◆現在薄毛対策にかけている金額と、かけてもよいと思う金額【全世代】

男性の方が女性よりも薄毛対策にかけている金額・かけてもよいと思う金額が高い。また、女性の薄毛対策にかけている金額・かけてもよいと思う金額は上昇傾向にある。

Q.薄毛対策として、現在、月にいくらくらいかかっていますか。(実数回答)

Q.また、月にいくらくらいならかけてもよいか、上限を教えてください。(実数回答)



### ◆現在薄毛対策にかけている金額と、かけてもよいと思う金額【世代別】

男性では20代で差額が大きく、実際に薄毛対策にかけている金額よりも1,755円お金をかけてもよいと思っている。一方20代女性は、実際にかけている金額が、かけてもよいと思っている金額より129円オーバーしている。

男性 (平均)				女性 (平均)			
年代	かけてもよい金額/月	かけている金額/月	差額	年代	かけてもよい金額/月	かけている金額/月	差額
20代	¥5,611	¥3,856	¥1,755	20代	¥4,775	¥4,904	¥-129
30代	¥6,363	¥4,695	¥1,668	30代	¥3,442	¥2,254	¥1,188
40代	¥5,201	¥4,176	¥1,025	40代	¥4,227	¥4,040	¥187
50代	¥3,836	¥3,170	¥666	50代	¥4,167	¥3,179	¥988
60代	¥3,998	¥3,423	¥575	60代	¥4,279	¥3,013	¥1,266

## ◆薄毛のために現在実施している対策

全世代で男女ともに「市販の育毛ローションや発育毛剤を使う」がトップに。気軽にできる対策が上位にくる傾向。  
Q.薄毛対策のため、【現在実施しているもの】をお答えください。（複数回答 n=男性：1,512/女性：551）※特になしを除く

### 男性

順位	対策 -上位5項目-	割合
1	市販の育毛ローションや発育毛剤を使う	26.8%
2	薄毛対策用シャンプーやトリートメントを使う	25.4%
3	自宅で自分の手だけでヘッドマッサージをする	13.1%
4	睡眠・運動・食事など生活習慣に気をつける	11.2%
5	市販の薬や漢方を使う	10.8%

### 女性

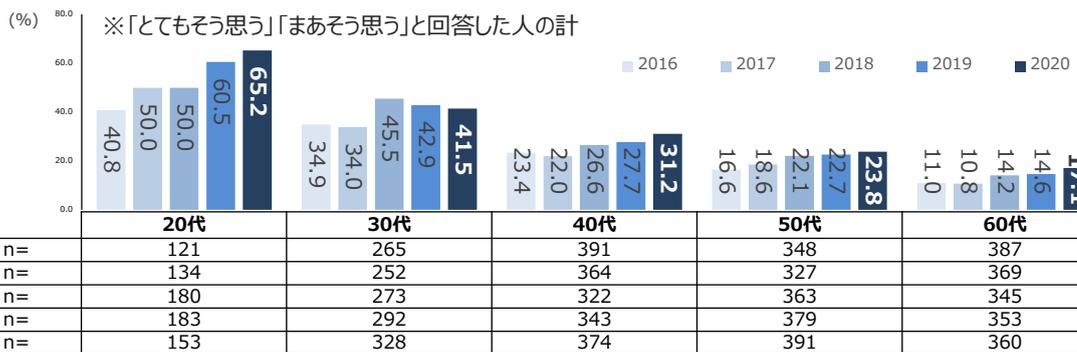
順位	対策 -上位5項目-	割合
1	市販の育毛ローションや発育毛剤を使う	28.2%
2	薄毛が目立ちにくい分け目・髪型にする	25.2%
3	薄毛対策用シャンプーやトリートメントを使う	17.6%
4	自宅で自分の手だけでヘッドマッサージをする	16.4%
5	睡眠・運動・食事など生活習慣に気をつける	14.8%

## ◆薄毛が気になっていることを、美容室・理容室で相談したいと思うか

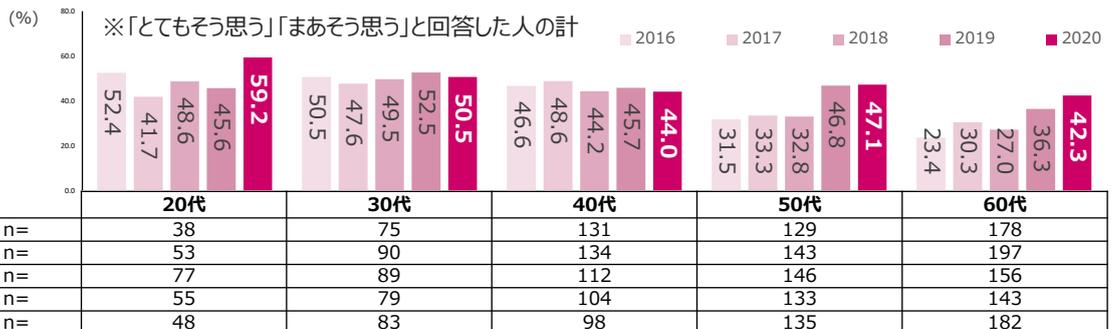
全体傾向として、男性よりも女性の方が、薄毛について「美容室・理容室に相談したい」と思う割合が高い。  
年代別では男性20代で65.2%、女性20代で59.2%と、若い世代ほど美容室・理容室に相談したいと思う割合が高く、20代では年々上昇傾向にある。

Q. 薄毛が気になっていることを、今後、美容室・理容室で相談したいとどのくらい思いますか。（単一回答）

### 男性



### 女性



## 研究員よりコメント

「薄毛である」と回答した割合は男性の方が高いのに対し、薄毛であることを気にする割合は女性が高い傾向がみられました。また、「年齢にかかわらず対策を続ける」と回答した女性は約7割となっており、男性の約4割に対し大きな差がみられること、薄毛に関して薄毛対策にかけてもよい金額にも、20代女性では予算（かけてもよいと思っている金額）に対し、実際にかけている金額はオーバーしていることから、若者を中心に女性の方が髪に関する関心が高いことがうかがえます。美容室・理容室への相談意向は、年々高まりを見せていますが、特に男性20代で顕著に。以前は美容室に抵抗がある、という男性の声も聞かれましたが、近年は身近な存在になってきているのかもしれません。「ホットペッパービューティーアカデミー」研究員 岡本 華奈子

## アンケート概要

- 調査方法：インターネット調査
- 対象者条件：全国20～69歳男女、現在「薄毛である」と回答した人

### 薄毛に関する意識調査2020

- <調査対象> スクリーニング：50,000人 ※人口動態に基づき年代を割付  
本調査：2,063人 ※スクリーニング調査での出現率をもとにウェイトバックを実施
- <調査期間> スクリーニング：2020年7月9日（木）～2020年7月11日（土）  
本調査：2020年7月17日（金）～2020年7月21日（火）

薄毛に関する意識調査2020の詳細はこちら→<https://hba.beauty.hotpepper.jp/search/trade/hair/22629/>